

第7回串間市農業委員会定例総会

日 時 平成29年12月27日(水) 開始14:42 終了16:18

会 場 串間市役所3階大会議室

出席農業委員 15名

1番(会長)	川崎 善昭	6番	奥村千扶子	10番	菊永 宏親	14番	寺迫 邦廣
2番(会長代理)	井手 重則	7番	武田 建次	11番	島田さつき	15番	原田 俊一
3番	内田 政秀	8番	武田 昭一	12番	山崎 昭二	16番	廣見 安彦
5番	瀬治山満弘	9番	谷口 利則	13番	黒木 一則		

欠席農業委員 0名

出席推進委員 13名

【福島地区】	黒木 松吾	川野 昭広	西 正和	牧野 宣英
【大東地区】	野邊 敏郎	堀口 宗幸	森 幸壽	清本 良夫
【本城地区】	中津留 厚	森本 好昭	蓑輪 正弘	
【市木地区】	橋口 勝彦	門内 武		

欠席推進委員 2名 【福島地区】鈴木 信 【都井地区】上村 眞司

議事録署名委員 12番 山崎 昭二 16番 廣見 安彦

議 事 日 程	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	第9
報 告	農業委員会事務局職員の異動について								
議案第38号	農地法第3条の規定による許可申請について								
議案第39号	農地法第4条の規定による許可申請に対する意見について								
議案第40号	農地法第5条の規定による許可申請に対する意見について								
議案第41号	非農地証明願について								
議案第42号	農用地利用集積計画の承認について(所有権移転)								
議案第43号	農用地利用集積計画の承認について(利用権設定)								
議案第44号	農用地利用集積計画の承認について(利用権設定・農地中間管理機構)								
議案第45号	農用地利用配分計画(案)に係る意見聴取について								

出席事務局	5名	事務局長	吉国 保信	次長	河野 あずさ
		調整係長	酒井 尋	主任技師	古屋 雅史
				主事	川畑 裕

議長（会長）	<p>ただいまから、第7回農業委員会定例総会を開催いたします。本日は鈴木信推進委員と上村眞司推進委員より欠席届が提出されていますので、出席農業委員は15名、出席農地利用最適化推進委員は13名でございます。</p> <p>農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により、過半数以上の農業委員の出席がありますので、総会が成立していることを報告いたします。</p>
議長（会長）	<p>議事録署名委員の指名</p> <p>本総会での議事録署名委員の指名をいたします。</p> <p>議事録署名委員は、12番 山崎昭二 委員、16番 廣見安彦 委員にお願いします。</p>
議長（会長）	<p>ただちに議案審議に入ります。</p>
議長（会長）	<p>報告：農業委員会事務局職員の異動について</p> <p>まず、皆さんのお手元に配布しています、事務局職員の異動について、市長より12月20日付けで協議依頼がありましたので、その結果を事務局長より報告させます。</p>
事務局長	<p>それでは、農業委員会事務局職員の異動について報告いたします。</p> <p>平成29年12月22日付けで発令のある人事異動について、協議結果を報告いたします。発令内容といたしましては、農業委員会事務局長及び事務局次長に対しまして、「併せて商工観光スポーツランド推進課串間温泉いこいの里担当主幹に補する」という辞令内容になっています。</p> <p>事務局の異動につきましては、農業委員会の事務局職員の任免は、農業委員会の決議によって行われるものでありますが、日程の都合上、臨時総会を開催することが困難でありますので、平成29年2月定例総会において、農業委員会会長にその任免を一任し、事後会長が総会で報告することが承認されております。期間につきましては、平成29年3月1日から来年30年2月28日までということです。</p> <p>発令内容といたしましては、平成29年12月24日に営業再開された「串間温泉いこいの里」が、来年3月まで暫定的に串間市の直営で行うことになりました。そのため、現在は臨時職員4名の2交代で運営してお</p>

事務局長

ります。その中で、両替や一日の売上金などの金銭の取扱いを、職員が対応することとなっています。その発令された課長級職及び補佐級職が、金銭等の温泉業務に対応することとなったところです。

まず、補佐級職の業務体系につきましては、8時30分から17時15分までの通常の勤務時間中に温泉行き、勤務するということと、課長級職はその後、補佐級職から引き継ぎ、夜の10時までの勤務になります。温泉の営業時間が朝の10時から夜の10時までですので、それに伴いまして我々もそれに併せて勤務することになります。現在、課長級が28名、補佐級が24名程度いますが、補佐級の対応時間には商工観光スポーツランド推進課の担当職員も含まれますので、3月までに1回から2回の勤務になります。課長級は月1回程度の勤務となります。

ちなみに、12月24日はオープンということで無料でしたが、約500名が来られました。次の日の25日は通常料金でありましたので150名、26日の昨日は300名の実績でありました。昨日は26日「フロの日」ということで半額でしたので、多かったようです。

また、あくまでも我々に出された辞令は兼務ですので、主の業務は農業委員会でありますので、お間違いないようよろしくお願いします。

議長（会長）

事務局職員の異動の報告は以上のとおりであります。

議案第38号：農地法第3条の規定による許可申請について

議長（会長）

ただちに議案第38号、農地法第3条の規定による許可申請について、受付番号1番から4番の4件を議題といたしまして、審議決定を行います。

まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局

議案第38号、農地法第3条の規定による許可申請は、受付番号1番から4番の所有権移転に関する4件であります。

事務局によります申請書類の審査において、「許可することができない」と定めてあります、農地法第3条第2項各号の不許可の事由につきましては、

「第1号」 権利を取得しようとする受人及びその世帯員等が行う農業経営に必要な機械の所有状況・労働力・技術面からみて、現在の経営農地と今回の許可申請農地を含めたすべての耕作農地を効率

事務局

- 的に利用し、農業経営を行うことができないと認められる場合
- 「第 2 号」 農地所有適格法人以外の法人が権利を取得しようとする場合
- 「第 3 号」 今回の許可申請内容が、信託の引受けによる権利の取得であること
- 「第 4 号」 権利を取得しようとする受人及びその世帯員等が、現在の経営農地と申請農地すべてで行う農業経営に必要な常時従事がないと認められる場合、ただし、農地所有適格法人は除きます
- 「第 5 号」 権利取得を含めた経営農地が 50 アールに達しない場合
- 「第 6 号」 今回の申請農地を転貸しようとする場合
- 「第 7 号」 周辺の地域における農地等の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保に支障を生ずるおそれがあると認められる場合

であります。

今回の許可申請受付番号 1 番から 4 番の 4 件につきましては、農地法第 3 条第 2 項各号に該当していないため、許可要件のすべてを満たしていると思われます。皆様のご審議をよろしく申し上げます。

議長（会長）

説明はお聞きのとおりでございます。ただいまの説明に対しまして、担当委員より調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。

まず、受付番号 1 番の 1 件について、5 番委員より説明をお願いします。

5 番委員

議案第 38 号、農地法第 3 条の規定による許可申請について、私が調査しましたのは受付番号 1 番の所有権移転に関する 1 件でございます。

受付番号 1 番について、渡人は高齢のため耕作ができず、いどこである受人へ贈与するものであります。受人は生産牛 26 頭を飼養されていますが、今後規模拡大していくために、申請地に飼料を作付けしたいとのことであります。後継者も確保していますが、現在、先進農家で研修を受けておられ、近々帰ってくるとのことであります。機械保有・労働力・技術面においても何も問題ないため、効率的な農業経営を行っていけると考えます。農業従事状況において、本人と妻がそれぞれ 250 日以上 of 常時従事があり、問題ありません。申請地周辺は飼料が作付けされているため、作付けの違いによる周囲に及ぼす影響は考えられません。また、地域の農地利用調整や鳥獣被害防止等にも積極的に取り組むとのことであります。

以上、受付番号 1 番の所有権移転に関する 1 件の調査を行いました。農地法第 3 条第 2 項各号に該当していないため、許可要件を満たしており何も問題ないと思います。ご審議方よろしく申し上げます。

議長（会長）	次に受付番号２番の１件について、７番委員より説明をお願いします。
７番委員	<p>議案第３８号、農地法第３条の規定による許可申請について、私の担当区域は受付番号２番の所有権移転に関する１件でございます。</p> <p>受付番号２番については、渡人が高齢で管理できないため、親戚である受人へ売買を行い、受人は既に定年退職して帰郷されましたので、農業を開始するとのこととあります。受人世帯は取得後、水稻を４０アール、野菜類を１０アール作付けする予定であり、機械保有や技術面については、同じ地区の親戚の方から必要な農機具を借受け、指導を受けながら行っていくとのこととあります。労働力については、本人が２５０日、妻が２００日従事する見込みであり、水稻はＪＡへ出荷し、野菜類は直売所に出荷する予定であり、問題なく効率的な農業経営を行っていけると考えます。また、申請地の田は水稻地帯であるため、作付けの違いによる影響はなく、畑は地域の防除基準に従うため、周辺作物への影響はないと考えます。地域の水路や農道の維持に伴う共同作業へも積極的に参加されとのこととあります。</p> <p>以上、受付番号２番の１件について調査しましたが、３条許可要件を満たしているため何も問題ありません。ご審議方よろしくをお願いします。</p>
議長（会長）	次に受付番号３番の１件について、９番委員より説明をお願いします。
９番委員	<p>議案第３８号、農地法第３条の規定による許可申請について、私の担当区域は受付番号３番の所有権移転に関する１件でございます。</p> <p>受付番号３番について、渡人は譲受法人の要望にて売買を行い、譲受法人は申請農地に食用甘藷育苗施設の利用及び食用甘藷を作付けし、経営規模を図るということです。譲受法人においては、食用甘藷３．２ヘクタールの作付けを行っているため、機械保有・労働力・技術面についても問題なく、効率的な農業経営を行えると考えます。農業従事状況については、生産部門の従業員が１０名以上のいるため問題ないと考えます。なお、申請周辺は食用甘藷が作付けされており、農薬の使用方法の違いによる周辺の作物への影響はありません。農業用排水路等の管理作業等については、地元で行う共同作業に参加されとのこととあります。</p> <p>以上、受付番号３番の所有権移転に関する１件の調査を行いました。農地法第３条第２項各号に該当していないため、許可要件を満たしており何も問題ありません。ご審議方よろしくをお願いします。</p>

議長（会長）	次に受付番号４番の１件について、２番委員より説明をお願いします。
２番委員	<p>議案第３８号、農地法第３条の規定による許可申請について、私の調査区域は受付番号４番の所有権移転に関する１件でございます。</p> <p>受付番号４番について、渡人は遠方で管理できないということで受人へ売買を行い、受人は申請農地に食用甘藷を作付けし、規模拡大を図るということです。受人は食用甘藷の専業農家であり、トラクター・ハーベスターなどの機械保有があり、技術面においても問題なく効率的な農業経営を行っていけると考えます。申請地周辺も甘藷畑であるため、農薬の使用方法の違いなどによる周辺の作物への影響はありません。また、農業従事状況については、受人世帯で作業を行う６名の従事日数が２５０日以上であるため問題と考えます。</p> <p>以上、受付番号４番の所有権移転に関する１件の調査を行いました。農地法第３条第２項各号に該当していないため、許可要件を満たしており何も問題ありません。ご審議方よろしくをお願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりでございます。</p> <p>これより議案第３８号、受付番号１番から４番の４件について質疑に入ります。質疑はございませんか。</p> <p>（ なしの声 ）</p>
議長（会長）	<p>質疑がないようですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第３８号、受付番号１番から４番の４件を決定してよろしいでしょうか。</p> <p>（ 異議なしの声 ）</p>
議長（会長）	異議なしということでありますので、議案３８号、受付番号１番から４番の４件は許可することに決定します。
議長（会長）	<p>議案第３９号：農地法第４条第１項の規定による許可申請に対する意見について</p> <p>次に議案第３９号、農地法第４条第１項の規定による許可申請に対する意見について、受付番号１番から２</p>

議長（会長）	<p>番の2件を議題といたしまして、審議決定を行います。</p> <p>まず、事務局より提案理由の説明を求めます。</p>
事務局	<p>議案第39号、農地法第4条第1項の規定による許可申請は、受付番号1番と2番の2件であります。</p> <p>農地法第4条第6項「許可することができない」と定めてあります、各号の不許可の事由は、</p> <p>「1号イ」 今回の許可申請農地が農用地区域内にある農地である場合</p> <p>「1号ロ」 今回の許可申請農地が集団的に存在する農地、その他の良好な営農条件を備えている農地である場合</p> <p>「2号」 今回の許可申請農地ではなく、周辺のほかの土地で事業目的を達成することができる場合</p> <p>「3号」 許可申請を行うために必要な資金及び信用があると認められない場合や、転用の妨げとなる権利を有する者の同意を得ていない場合、又、申請内容にある目的に転用することが確実と認められない場合</p> <p>「4号」 許可申請地を転用することにより、土砂流出・崩壊やその他の災害を発生させるおそれがあると認められた場合や、農業用排水施設の有する機能に支障をおよぼすおそれがあると判断され、その周辺農地の営農条件に支障をきたすおそれがあると認められた場合</p> <p>であります。</p> <p>受付番号1番と2番の2件の申請地農地区分は、農用地区域内にある農地ではなく、「農地法の運用について」で制定されております、中山間地域等に存在する農業公共投資の対象となっていない、小集団の生産性が低い農地であるため、「第2種農地」に区分されることから、農地法第4条第6項1号ロには該当しておりません。</p> <p>したがいまして、事務局によります申請書類の審査において、今回の許可申請受付番号1番の1件につきましては、農地法第4条第6項各号に該当していないため、許可要件のすべてを満たしていると思われまます。皆さんのご審議をお願いいたします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。</p> <p>ただいまの説明に対しまして、担当委員より調査結果の報告並びに補足の説明をお願いします。</p> <p>まず、受付番号1番の1件について、6番委員より説明をお願いします。</p>
6番委員	<p>議案第39号、農地法第4条第1項の規定による許可申請について、私の担当区域は受付番号1番の1件です。</p> <p>受付番号1番について、申請人は周囲の山林化に伴い、獣害等で耕作が困難となったことから、昭和52年に申請人の父が植林されており、今後も山林として管理していくとのことです。申請地周辺に農地なく、山林</p>

6 番委員	<p>及び水路がありますが、雨水は隣接する水路へ排出されるため、土砂流出・崩壊などの災害発生のおそれもなく問題ありません。</p> <p>以上、受付番号 1 番の 1 件について調査をしましたが、農地法第 4 条第 6 号各号に該当していないため、許可要件を満たしていることから何も問題ありません。ご審議方よろしくお願いします。</p>
議長（会長）	<p>次に受付番号 2 番の 1 件について、10 番委員より説明をお願いします。</p>
10 番委員	<p>議案第 39 号、農地法第 4 条第 1 項の規定による許可申請について、私の担当区域は受付番号 2 番の 1 件でございます。</p> <p>受付番号 2 番について、申請人は現在県外に在住しており、申請地は親からの相続であったため、土地台帳の確認を行ったところ、地目は農地であるものの現地はスギが植栽され 40 年以上が経過している状況でございます。これにより、今回の転用申請に至っている状況でございます。申請地周辺には農地がなく、市道と大平川主流に囲まれており、また、隣接地も山林であることから、土砂流出・崩壊などの心配はございません。これまでどおり雨水は自然浸透で対応可能であることから問題ありません。</p> <p>以上、受付番号 2 番の 1 件について調査しました結果、始末書も提出されており、農地法第 4 条第 6 号各号に該当していないため、許可要件を満たしていることから何も問題ございません。ご審議方よろしくお願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりでございます。</p> <p>これより議案第 39 号、受付番号 1 番から 2 番の 2 件について質疑に入ります。質疑はありませんか。</p> <p>（ なしの声 ）</p>
議長（会長）	<p>質疑はないということですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第 39 号、受付番号 1 番から 2 番の 2 件を決定してよろしいでしょうか。</p> <p>（ 異議なしの声 ）</p>
議長（会長）	<p>異議なしということですので、議案第 39 号、受付番号 1 番から 2 番の 2 件は許可相当とし、受付番号 2 番の 1 件は宮崎県常設審議委員会へ意見を求め、受付番号 1 番の 1 件は、意見を付して県へ進達いたします。</p>

議案第 40 号：農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請に対する意見について

議長（会長）

次に議案第 40 号、農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請に対する意見について、受付番号 1 番から 10 番の 10 件を議題といたしまして審議決定を行います。
まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局

議案第 40 号、農地法第 5 条の規定による許可申請は、受付番号 1 番から 10 番の所有権移転に関する 10 件であります。

農地法第 5 条第 2 項「許可することができない」と定めてあります、各号の不許可の事由は、

「1 号イ」 今回の許可申請農地が農用地域内にある農地である場合

「1 号ロ」 今回の許可申請農地が集団的に存在する農地、その他の良好な営農条件を備えている農地である場合

「2 号」 今回の許可申請農地ではなく、周辺のほかの土地で事業目的を達成することができる場合

「3 号」 許可申請を行うために必要な資金及び信用があると認められない場合や、転用の妨げとなる権利を有する者の同意を得ていない場合、又、申請内容にある目的に転用することが確実と認められない場合

「4 号」 許可申請地を転用することにより、土砂流出・崩壊やその他の災害を発生させるおそれがあると認められた場合や、農業用排水施設の有する機能に支障をおよぼすおそれがあると判断され、その周辺農地の営農条件に支障をきたすおそれがあると認められた場合

であります。

受付番号 1 番から 10 番の 10 件の申請地農地区分につきましては、農用地域内にある農地ではなく、「農地法の運用について」で制定されております、中山間地域等に存在する農業公共投資の対象となっていない、小集団の生産性が低い農地であるため、「第 2 種農地」に区分されることから、農地法第 5 条第 2 項 1 号ロには該当しておりません。

したがって、事務局によります申請書類の審査において、今回の許可申請受付番号 1 番から 10 番の 10 件につきましては、農地法第 5 条第 2 項各号に該当していないため、許可要件をすべて満たしていると思われます。皆様のご審議をお願いいたします。

議長（会長）

説明はお聞きのとおりであります。ただいまの説明に対しまして、担当委員より調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。

まず、受付番号 1 番から 2 番の 2 件について、5 番委員より説明をお願いします。

5 番委員

議案第 40 号、農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について、私の担当は受付番号 1 番と 2 番の所有権移転に関する 2 件でございます。

受付番号 1 番と 2 番は関連していますので、併せて説明いたします。渡人につきましては、高齢のため耕作できないことから、いどこである受人へ贈与するものでございます。また、受人は住宅地から離れ、面積確保ができる面から、今回の申請 2 件と隣接する山林・原野を含め、畜産経営の規模拡大を図るため、牛舎や農機具置場、放牧場を作る計画であります。

受付番号 1 番につきましては、山林等を開拓し牛舎等の建築を行いますが、元々山林であったため傾斜地になっています。そのため、敷地造成を行い農業用施設として利用するためには、土砂流出及び崩壊の恐れがあるため、法面の崩壊防止対策として申請地を含む傾斜地に、山桜等を植林するものであり、安全対策として不可欠であることから問題ありません。

次に受付番号 2 番につきましては、牛舎等の事業を行う敷地内のうち、申請地に屋根付きの農機具置場を設置するため申請されています。受人は近隣に飼料を作付けされており、機械等の保管場所が不足していることから、新設牛舎に隣接することで作業効率を図ることのできる申請地を選定されています。周囲は農業用施設用地内の一部であるため農地はなく、雨水は自然浸透で問題ありません。また、規模拡大を行うにあたり、後継者の確保もできているため、牛舎建築等の事業実施についても何も問題ありません。

以上、受付番号 1 番から 2 番の 2 件については調査しましたが、農地法第 5 条第 2 項各号に該当していないため、許可要件を満たしていることから、何も問題ありません。ご審議方よろしく願いたします。

議長（会長）

次に、受付番号 3 番の 1 件について、8 番委員より説明をお願いします。

8 番委員

議案第 40 号、農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請に対する意見について、私の調査区域は受付番号 3 番の所有権移転に関する 1 件であります。

受付番号 3 番については、近隣の山林伐採に伴い、木材置場及び木材搬出作業場として申請地を利用するため、譲受会社より申請がされております。申請地の周囲は山林と一部田が隣接していますが、雨水については、自然浸透及び申請地の隣接する水路が流す計画であります。水路への土砂流出防止のため、鉄板設置し作業を行うとのことですので、農地への影響もなく問題ありません。

以上、受付番号 3 番について調査しましたが、農地法第 5 条第 2 項各号に該当していないため、何も問題ありません。ご審議方よろしく願いたします。

議長（会長）

次に受付番号 4 番の 1 件について、7 番委員より説明をお願いします。

7 番委員	<p>議案第 4 0 号、農地法第 5 条の規定による許可申請に対する意見について、私の担当区域は受付番号 4 番の 1 件でございます。</p> <p>受付番号 4 番について、申請地は湿田で耕作不便な土地であったため、国道の高さまで客土がされており、以前は飼料の作付けが行われていましたが、収量不良等により遊休化していたため、今回、譲受会社へ売買し、受入は売電目的で太陽光システムを設置するとのことです。申請地周辺は、東側は自動車修理工場、北側は国道、南側は山林であり、西側に農地が隣接しますが、ブロック塀設置により土砂流出を防止し、雨水は敷地内に新たに排水路を設置して既存の排水路に流すとのことでありますので問題ありません。また、敷地内は防草シートを設置することにより雑草の繁茂を抑制するため、隣接農地への影響はないと考えます。</p> <p>以上、受付番号 4 番の 1 件を調査しましたが、農地法第 5 条第 2 項各号に該当していないため、許可要件を満たしていることから何も問題ないと思われます。ご審議をお願いします。</p>
議長（会長）	<p>次に受付番号 5 番から 8 番の 4 件について、9 番委員より説明をお願いします。</p>
9 番委員	<p>議案第 4 0 号、農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について、私の担当区域は受付番号 5 番から 8 番の所有権移転に関する 4 件でございます。</p> <p>受付番号 5 番から 8 番の 4 件は、申請目的と受入が同一ですので併せて説明します。4 件の申請は譲受人である林業・製材会社の製材工場に近く、製材用及びバイオマス発電用の丸太等を増産するため、植林を行い山林として管理していく申請であります。申請地周辺は山林化しており、農地もないことから周辺へ影響を及ぼす恐れはなく、雨水についてもこれまでどおり自然浸透で問題ありません。また、受付番号 5 番と 7 番はすでに伐採が完了しているため、今後は植林を行い、年 1 回の下刈り・枝打ち、3 0 年後に間伐、5 0 年後に伐採を行うとのことであります。受付番号 6 番と 8 番は定期的に下刈り・間伐を行い、管理していくとのことであります。</p> <p>以上、受付番号 5 番から 8 番の 4 件を調査しましたが、農地法第 5 条第 2 項各号に該当していないため、許可要件を満たしていることから問題ないと思われます。ご審議をお願いします。</p>
議長（会長）	<p>次に受付番号 9 番から 1 0 番の 2 件について、2 番委員より説明をお願いします。</p>
2 番委員	<p>議案第 4 0 号、農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について、私の担当区域は受付番号 9 番から 1 0 番の所有権移転に関する 2 件でございます。</p> <p>受付番号 9 番について、渡人は県外在住で管理することができず、また、申請地の周囲が山林原野化しており耕作不便なことから、今後は受入が植林し山林として管理していくとのことです。申請地の周辺に農地はあ</p>

2 番委員	<p>りませんが、雨水は地下浸透及び隣接する水路側溝へ流すため問題ありません。</p> <p>次に受付番号 10 番について、受人は農機具等の保管場所は不足していたことから、農機具置場として利用しており、名義変更を行う際、地目が農地であったことが判明したため申請するものです。申請地には農地と公衆用道路が隣接していますが、農地は受人の所有地であるため問題ありません。雨水もこれまでどおり隣接する側溝へ流すため問題ありません。</p> <p>以上、受付番号 9 番から 10 番の 2 件を調査しましたが、農地法第 5 条第 2 項各号に該当していないため、許可要件を満たしていることから問題ないと思われます。ご審議をお願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりでございます。</p> <p>これより議案第 40 号、受付番号 1 番から 10 番の 10 件について質疑に入ります。質疑はありませんか。</p> <p>（ なしの声 ）</p>
議長（会長）	<p>それでは、ないようですのでお諮りいたします。</p> <p>議案第 40 号、受付番号 1 番から 10 番の 10 件を決定してよろしいでしょうか。</p> <p>（ 異議なしの声 ）</p>
議長（会長）	<p>異議なしということですので、議案第 40 号、受付番号 1 番から 10 番の 10 件は許可相当とし、受付番号 5 番から 8 番の 4 件は宮崎県常設審議委員会へ意見を求め、受付番号 1 番から 4 番、9 番から 10 番の合計 6 件は、意見を付して県へ進達いたします。</p>
議長（会長）	<p>議案第 41 号：非農地証明願いについて</p> <p>次に議案第 41 号、非農地証明願いについて、受付番号 1 番の 1 件を議題といたしまして、審議決定を行います。</p> <p>まず、事務局より提案理由の説明を求めます。</p>
事務局	<p>議案第 41 号、非農地証明願いは受付番号 1 番の 1 件であります。</p>

事務局	<p>非農地証明願いにつきましては、登記簿上の地目が農地である土地について、農地法第2条第1項にあります、耕作の目的に供される農地の定義に該当しないために、農地以外の地目に変更するための証明願いとなります。</p> <p>受付番号1番につきましては、これまで宅地の一部として利用されており、昭和51年7月5日施行『宮崎県証明書交付手続要領』にあります、非農地認定基準の「農地法施行（昭和27年10月21日）以前から農地以外の土地」に該当する申請となっており、申請書類上におきまして問題ないと思われま。</p> <p>皆さんのご審議をお願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。ただいまの説明に対しまして、2委員より調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。</p>
2番委員	<p>議案第41号、非農地証明願いについて、私の担当区域は受付番号1番の1件でございます。</p> <p>受付番号1番につきましては、申請地を確認したところ、住宅敷地の一部として利用されており、農地法施行以前から使用されている建物であるため、非農地証明願いを発行することに問題ありません。皆さんのご審議をお願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりでございます。</p> <p>これより議案第41号、受付番号1番の1件について質疑に入ります。質疑はございませんか。</p> <p>（なしの声）</p>
議長（会長）	<p>それではお諮りいたします。</p> <p>議案第41号、受付番号1番の1件を非農地とすることに決定してよろしいでしょうか。</p> <p>（異議なしの声）</p>
議長（会長）	<p>異議なしということでありますので、議案第41号、受付番号1番の1件を決定し、非農地証明書を発行することに決定いたします。</p>

農用地利用集積計画の承認に伴う市長部局提案

議長（会長） 次に、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認についてありますが、審議に入ります前に、あらかじめ市からの提出議案の面積・件数等を事務局より説明させます。

事務局 平成29年12月分につきましては、串間市長より平成29年12月18日付で、農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の承認が求められております。

内容につきましては、議案第42号・所有権移転が1件・面積が12,485㎡、議案第43号・利用権設定が6件・面積が15,982㎡、議案第44号・利用権設定農地中間管理機構分が1件・面積が1,978㎡でございます。

議長（会長） それでは、ただいまから市からの提案について審議に入ります。

議案第42号：農用地利用集積計画の承認について 所有権移転分

議長（会長） 議案第42号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分、受付番号1番の1件を議題といたしまして審議を行います。

まず、事務局より提案理由の説明を求めます。

事務局 議案第42号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分の受付番号1番の1件を説明いたします。

「農用地利用集積計画承認の該当要件」につきましては、農業経営基盤強化促進法第18条第3項、

第1号) 今回の農用地利用集積計画の内容が「地域の農業構造の現状及びその見通しのもとに、地域農業を担う効率的かつ安定的な農業経営体の育成とともに、意欲と能力のある者が農業経営の発展を目指すにあたってこれを支援する農業経営基盤強化促進事業その他の措置を総合的に実施する。」とある串間市の基本構想に適合するものであること

第2号イ) 耕作又は養畜の事業に供すべき農用地のすべてを効率的に利用して耕作又は養畜の事業を行うと認められること

第2号ロ) 耕作又は養畜の事業に必要な農作業に常時従事すると認められること

であり、事務局によります申請書類の審査において、受付番号1番の1件については、農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の該当要件のすべてを満たしていると思われまます。皆さんのご審議をお願いいたします。

議長（会長）	説明はお聞きのとおりであります。ただいまの説明に対しまして、受付番号１番の１件について、２番委員より調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。
２番委員	<p>議案第４２号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、所有権移転分、私の担当区域は受付番号１番の１件でございます。</p> <p>受付番号１番の１件については、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な農業機械の保有状況・労働力・技術面からみてなにも問題なく、効率的な農業経営を行えること、十分な常時従事があることなどの該当要件をすべて満たしているため、何も問題はありません。ご審議のほどをよろしくをお願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。</p> <p>これより議案第４２号、受付番号１番の１件について質疑に入ります。質疑はありませんか。</p> <p>（ なしの声 ）</p>
議長（会長）	<p>ないようですのでお諮りいたします。</p> <p>議案第４２号、受付番号１番の１件を承認してよろしいでしょうか。</p> <p>（ 異議なしの声 ）</p>
議長（会長）	異議なしということでありますので、議案第４２号、受付番号１番の１件を承認し、市へ通知します。
議長（会長）	<p>議案第４３号：農用地利用集積計画の承認について 利用権設定分</p> <p>次に議案第４３号、農業経営基盤強化促進法に基づく、農用地利用集積計画の承認について、利用権設定分ではありますが、審議に入ります前に、当該議案に私に関する事案がありますので、農業委員会等に関する法律第３１条「議事参与の制限」により、当該議案の開始から終了まで退席し、議長を会長代理に交代します。暫時休憩します。</p> <p>（ １番委員（会長） 退室 ）</p>

議長(会長代理)	<p>休憩前に引き続き会議を開きます。</p> <p>ただいま会長が退席されましたので、議長を交代いたします。</p> <p>それでは、議案第４３号は、受付番号１番から６番の６件であります、先に受付番号４番の１件を議題といたしまして、審議を行います。</p> <p>まず、事務局より提案理由の説明を求めます。</p>
事務局	<p>議案第４３号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定は受付番号１番から６番の６件であります、先に受付番号４番の１件について説明いたします。</p> <p>事務局によります申請書類の審査において、受付番号４番の１件につきましては、先ほど議案第４２号で説明いたしました、「農用地利用集積計画の承認の該当要件」であります、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項各号の該当要件をすべて満たしていると思われます。</p> <p>皆さんのご審議をお願いいたします。</p>
議長(会長代理)	<p>説明はお聞きのとおりであります。</p> <p>ただいまの説明に対しまして、受付番号４番の１件について、１２番委員より調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。</p>
１２番委員	<p>議案第４３号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定分、私の担当区域の受付番号４番の１件について説明します。</p> <p>受付番号４番の１件については、受人は水稻とごぼうの複合経営を行っており、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及び世帯員が行う農業経営に必要な農業機械の保有状況・労働力・技術面からみて、効率的な農業経営を行えること、十分な常時従事があることなどの該当要件をすべて満たしているため、何も問題はありません。ご審議のほどをよろしくお願いします。</p>
議長(会長代理)	<p>説明はお聞きのとおりでございます。</p> <p>これより議案第４３号、受付番号４番の１件について質疑に入ります。質疑はありませんか。</p> <p>(なしの声)</p>
議長(会長代理)	<p>それではお諮りいたします。</p>

議長(会長代理)	議案第４３号、受付番号４番の１件を、決定してよろしいでしょうか。
	(異議なしの声)
議長(会長代理)	異議なしということですので、議案第４３号、受付番号４番の１件は許可相当とし、市へ通知します。 暫時休憩します。
	(１番委員(会長) 入室)
議長(会長)	休憩前に引き続き会議を開くとともに、議長を交代します。 議案第４３号、先に審議しました受付番号４番の１件を除く、受付番号１番から６番の５件を議題といたしまして審議を行います。 まず、事務局より提案理由の説明を求めます。
事務局	議案第４３号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定分は受付番号１番から６番の６件ありますが、先に説明しました受付番号４番の１件を除く５件について説明いたします。 事務局によります申請書類の審査において、受付番号４番の１件を除く、受付番号１番から６番の５件につきましては、先ほど議案第４２号で説明いたしました「農用地利用集積計画の承認の該当要件」であります、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項各号の該当要件をすべて満たしていると思われます。 また、受付番号３番と６番の２件につきましては、所有者死亡により、相続人代表での申請となっております。渡人である所有者が死亡している場合には、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項第４号の規定により、所有権を有する全ての者の同意が得られていることとなっております。ただし、契約期間が５年を超えない利用権の設定の場合には、所有権を有する者の２分の１を超える同意が得られていれば足りることとなっております。受付番号３番と６番の２件につきましては、契約期間が５年を超えておらず、所有権を有する者の２分の１を超える同意が得られているため、該当要件を満たしていると思われます。 皆様のご審議をお願いいたします。
議長(会長)	説明はお聞きのとおりであります。ただいまの説明に対しまして、担当委員より調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。 まず、受付番号１番の１件について、７番委員より説明をお願いします。

7 番委員	<p>議案第 4 3 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定分、私の担当区域である受付番号 1 番の 1 件を報告します。</p> <p>受付番号 1 番の 1 件については、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及びその世帯員が行う農業経営に必要な機械保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業常時従事があることなどの該当要件を、受付番号 1 番の 1 件はすべて満たしているため何も問題ありません。皆様のご審議方よろしく申し上げます。</p>
議長（会長）	次に受付番号 2 番から 3 番の 2 件について、1 3 番委員より説明をお願いします。
1 3 番委員	<p>議案第 4 3 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定分、私の担当区域である受付番号 2 番と 3 番の 2 件について報告します。</p> <p>受付番号 2 番と 3 番の 2 件については、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及びその世帯員が行う農業経営に必要な機械保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業常時従事があることなどの該当要件を、受付番号 2 番と 3 番の 2 件はすべて満たしているため何も問題ありません。ご審議方お願いします。</p>
議長（会長）	次に受付番号 5 番から 6 番の 2 件について、1 6 番委員より調査結果の報告、並びに補足の説明をお願いします。
1 6 番委員	<p>議案第 4 3 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定分、私の担当区域である受付番号 5 番と 6 番の 2 件について報告します。</p> <p>受付番号 5 番と 6 番の 2 件については、「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、受人及びその世帯員が行う農業経営に必要な機械保有状況・労働力・技術面からみて、問題なく効率的な農業経営を行えること、十分な農業常時従事があることなどの該当要件を、受付番号 5 番と 6 番の 2 件はすべて満たしているため何も問題ありません。ご審議方お願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりであります。</p> <p>ただいまから議案第 4 3 号、先に審議しました受付番号 4 番を除く、受付番号 1 番から 6 番の 5 件について質疑に入ります。質疑はありませんか。</p>

	(なしの声)
議長 (会長)	<p>それではお諮りいたします。</p> <p>議案第 4 3 号、受付番号 4 番を除く、受付番号 1 番から 6 番の 5 件を承認してよろしいでしょうか。</p>
	(異議なしの声)
議長 (会長)	<p>異議なしということですので、議案第 4 3 号、受付番号 4 番の 1 件を除く、受付番号 1 番から 6 番の 5 件を承認し市へ通知します。</p>
	議案第 4 4 号：農用地利用集積計画の承認について 利用権設定・農地中間管理機構分
議長 (会長)	<p>次に議案第 4 4 号、農業経営基盤強化促進法に基づく、農用地利用集積計画の承認について、利用権設定・農地中間管理機構分について、受付番号 1 番の 1 件を議題といたしまして審議を行います。</p> <p>まず、事務局より提案理由の説明を求めます。</p>
事務局	<p>議案第 4 4 号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定、農地中間管理機構分は、千野地区の受付番号 1 番の 1 件について説明いたします。</p> <p>「農用地利用集積計画の承認の該当要件」につきましては、先程、議案第 4 2 号で説明しました、農業経営基盤強化促進法第 1 8 条第 3 項各号のとおりでございますが、農業経営基盤強化促進法第 1 8 条第 3 項第 2 号のただし書きにより、農地中間管理機構が農地中間管理事業の実施によって利用権設定を受ける場合には、同法第 1 8 条第 3 項第 2 号イとロにあります「農用地の全てを効率的に利用し、農作業に常時従事することが認められること」の要件に該当しなくても良いとされていることから、すべてを満たしていると思われま</p>
	<p>す。</p> <p>皆さんのご審議をお願いいたします。</p>
議長 (会長)	<p>説明はお聞きのとおりであります。それでは、私の調査報告がありますので、議長を会長代理に交代します。</p>
	(議長を会長 (1 番委員) から会長代理 (2 番委員) へ交代)
議長 (会長代理)	<p>会長より議長を交代します。</p>

議長(会長代理)	ただいまの事務局の説明対しまして、1番委員より受付番号1番の1件の調査報告、並びに補足説明をお願いします。
1番委員	<p>議案第44号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画の承認について、利用権設定分の農地中間管理機構分、私の担当区域である千野地区分、受付番号1番の1件でございます。</p> <p>この1件は、宮崎県農地中間管理機構が借受け、地域の担い手などに再配分することで、面的集積などに取組む事業でございます。「農用地利用集積計画承認の該当要件」であります計画が、串間市の基本構想に適合した申請内容であること、所有者に確認したところ、貸借期間・小作料の有無・貸借先等に関する貸借契約に間違いがないとのことであり、串間市の基本構想に適合しています。受付番号1番の1件を調査しましたが、何も問題ありません。ご審議方お願いします。</p>
議長(会長代理)	<p>説明はお聞きのとおりでございます。</p> <p>これより議案第44号、受付番号1番の1件について質疑に入ります。質疑はありますか。</p> <p>(なしの声)</p>
議長(会長代理)	<p>それではお諮りいたします。議案第44号、受付番号1番の1件を承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしの声)</p>
議長(会長代理)	<p>異議なしということですので、議案第44号、受付番号1番の1件を承認し市へ通知します。議長を会長に交代します。</p> <p>(議長を会長代理(2番委員)から会長(1番委員)へ交代)</p>
議長(会長)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>議案第45号：農用地利用配分計画(案)に係る意見聴取について</p> </div> <p>会長代理より議長を交代します。</p> <p>それでは議案第45号、農用地利用配分計画(案)に係る意見聴取について議題といたします。まず、事務局の説明を求めます。</p>

事務局	<p>議案４５号、農用地利用配分計画（案）に係る意見聴取についてご説明いたします。</p> <p>平成２９年１２月８日付けで串間市より、農地中間管理事業の推進に関する法律第１９条第３項の規定により、農地利用配分計画（案）に係る意見を求められているため、審議をお願いするものであります。</p> <p>今回は、千野地区の農用地利用配分計画ということで、基本的には農地中間管理機構と耕作者の契約となりますのでよろしくお願いします。農用地利用配分計画といたしまして、貸付先が明記されていますので、公告次第、貸付先の農業者が耕作することとなります。</p> <p>具体的な内容としまして、新規分の配分計画は先ほどの議案４４号で審議いただきました、農地中間管理機構が借受けた分を借受者である農業者が耕作するため、農用地利用配分計画（案）の審議をお願いするものであります。</p> <p>次に再配分につきましては、平成２８年１２月に配分されていたものを、作物の作付地域のブロック化の推進、耕作の利便性向上を図るため、地域の担い手へのさらなる面的集積を行うために提出されています。</p> <p>また、貸付期間が３年１１ヶ月となっているのは、ほかの契約分と終期を合わせているためであります。皆さんのご審議をお願いします。</p>
議長（会長）	<p>説明はお聞きのとおりでございます。それでは、ただいまの説明に対し質疑に入ります。質疑はございませんか。</p> <p>（ なしの声 ）</p>
議長（会長）	<p>ないようですので、当該議案の審議に入りますが、農業委員会等に関する法律第３１条「議事参与の制限」である推薦団体に関する事案に、私と蓑輪正弘推進委員が該当しますので、当該議案の開始から終了まで退席し、議長を会長代理と交代いたします。</p> <p>暫時休憩します。</p> <p>（ １番委員 蓑輪正弘推進委員 退室 ）</p>
議長（会長代理）	<p>休憩前に引き続き会議を開きます。</p> <p>ただいま、会長が退席されましたので、議長を交代いたします。</p> <p>それでは、ただいまの説明に対しまして、委員の皆さんより意見を求めたいと思いますが、まず、「千野地区農用地利用配分計画（案）」について、本城地区会長であります１２番委員に意見を求めたいと思います。</p>

1 2 番委員	<p>今回の千野地区農用地利用配分計画（案）が本城地区管内の取組でありますので、意見を述べさせていただきます。</p> <p>「千野地区農用地利用配分計画（案）」につきましては、計画にある貸借権の設定を受ける者が、農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第4項第3号</p> <p>イ：耕作又は養畜の事業に供すべき農用地の全てを効率的に利用して耕作又は養畜の事業を行うと認められること</p> <p>ロ：耕作又は養畜の事業に必要な農作業に常時従事すると認められること</p> <p>に該当しているか、担当地区委員の意見を聞き取り、本城地区委員会で協議してまいりましたが、今回の「千野地区農用地利用配分計画（案）」は該当しているため、問題ないと思われます。以上、報告します。</p>
議長(会長代理)	<p>ただいま12番委員から出された意見は、農用地利用配分計画（案）にある借受者は、農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第4項第3号に該当しているため、問題ないとの意見でありました。</p> <p>他に意見はありませんか。</p> <p>（ なしの声 ）</p>
議長(会長代理)	<p>それではお諮りいたします。</p> <p>議案第45号、農用地利用配分計画（案）に係る意見聴取について、「千野地区農用地利用配分計画（案）」は12番委員から出された意見を付して、妥当であると市へ通知することに異議はありませんか。</p> <p>（ 異議なしの声 ）</p>
議長(会長代理)	<p>異議なしということですので、議案第45号、「千野地区農用地利用計画（案）」は出された意見を付して、農用地利用配分計画が妥当であることを市へ通知します。</p>
議長(会長代理)	<p>慎重・審議、誠にありがとうございました。</p> <p>暫時休憩します。</p> <p>（ 1 番委員 蓑輪正弘推進委員 入室 ）</p>

議長（会長）

以上を持ちまして、第7回農業委員会定例総会のすべてを終了いたします。
次の総会は、来年1月31日（水曜日）に開催いたします。
よろしくお願いいたします。

平成 2 9 年 1 2 月 2 7 日

1 番 (会長)

2 番 (会長代理)

議事録署名委員

1 2 番

1 6 番